

あわら市公共下水道耐水化計画

あわら市土木部上下水道課
策定 令和5年6月

① 基本方針

対象外力及び対象施設の考え方は以下の通りである。

対象施設の位置により、想定浸水深が異なるため、対象施設の重要度や被災時の社会的影響や将来の更新等も考慮し、施設ごとに対象外力を設定する。

■中央汚水中継ポンプ場

水害ハザード情報(平成26年3月福井県公表)における浸水想定区域図(計画規模)における計画規模の降雨(概ね50年から150年に1度程度の確率で発生する降雨)により想定浸水深を採用した。

■新富汚水中継ポンプ場

水害ハザード情報(平成26年3月福井県公表)における浸水想定区域図(計画規模)における計画規模の降雨(概ね50年から150年に1度程度の確率で発生する降雨)により想定浸水深を採用した。

■矢地汚水中継ポンプ場

水害ハザード情報(平成26年3月福井県公表)における浸水想定区域図(計画規模)における計画規模の降雨(概ね50年に1度程度の確率で発生する降雨)により想定浸水深を採用した。

② 対象施設及び対策浸水深

施設名称	施設能力(現有)	影響人口	対象外力	対象確率	対策浸水深
中央汚水中継ポンプ場	2.6m ³ /分	571人	竹田川 宮谷川	50~150年	GL+1.56m
新富汚水中継ポンプ場	2.7m ³ /分	3,322人	竹田川 宮谷川	50~150年	GL+0.70m
矢地汚水中継ポンプ場	1.7m ³ /分	1,616人	竹田川	50年	GL+1.22m

③ 確保すべき機能(短期:5年程度)

施設名称	確保すべき機能	対象施設と関連する主要設備機器	備考
矢地污水中継ポンプ場	揚水機能	受電設備、ポンプ設備、計装設備、 自家用発電機	

確保すべき機能(中期:5~10年程度)

施設名称	確保すべき機能	対象施設と関連する主要設備機器	備考
中央污水中継ポンプ場	揚水機能	受電設備、ポンプ設備、計装設備、 自家用発電機	
新富污水中継ポンプ場	揚水機能	受電設備、ポンプ設備、計装設備、 自家用発電機	

④ 実施計画(短期:5年程度)

(1)	(2)	(3)	(4)
施設名称	耐水化 対象施設	事業内容	備考
矢地污水中継ポンプ場	電気室	防水扉の設置	

実施計画(中期:5~10年程度)

(1)	(2)	(3)	(4)
施設名称	耐水化 対象施設	事業内容	備考
中央污水中継ポンプ場		マンホールポンプへ移行し、操作盤を高所化する。	
新富污水中継ポンプ場		マンホールポンプへ移行し、操作盤を高所化する。	